

Fresh Greenery and Leaves

「港区 みどりの街づくり賞」によせて



多様な「みどり」でつくる街

審査委員長
(財)都市緑化技術開発機構 都市緑化技術研究所長
半田 真理子

「港区みどりの街づくり賞」は、民間建築物の優れた緑化の表彰を通じて、潤いと魅力と活力のある緑の豊かな街づくりに貢献してきました。今回で6回の実施を経て、私は、緑化の水準の高まりを実感しています。実際に、緑の量を増やすだけでなく質を向上させること、自然・歴史・文化など地域の特性を活かすこと、街並みの一環として周囲の景観と調和していること、緑のネットワーク形成に努めていること、心の温もりや親しみが伝わってくるなど望ましい方向性が見えてきました。さらに今回の受賞作品から次のような方向性も窺われます。すなわち広い緑地を確保し新たな魅力を創造する大規模開発の方法が生まれていること。共同住宅(高層マンション)も複雑な地形や高低差を巧みに活かし、斜面の既存樹林を保全しながら建設されていること。高木を植えて緑のボリューム感を創出した接道部。多種多様な郷土の植物や「見せ方」へのこだわり。小道沿いのギャラリではテラスや壁面を緑化し、町内一帯には心なごむ花と緑の雰囲気が漂っていました。このようにして多様な「みどり」が生まれ、景観的に美しく、環境保全の観点からも優れた港区がつけられていくことを願ってやみません。



都市の緑化は人が関われないと意味がない

日本大学理工学部助教
山崎 誠子

賞に応募する作品のレベルが毎年上がっています。数年前では賞候補に挙がっていたであろうものが普通レベルになっています。この現状はとても喜ばしいことで、この賞の意味が実のあるものになっていることを実感します。その反面、応募されない建物も多くあることを、現在港区の景観アドバイザーをさせていただいているおかげで知ることになりました。メインストリートに面した建物を通りからみてまったく緑化されていないものが毎月出現します。便利で日立つところですから値段の高い敷地であることは確かですが、だからこそ緑の景観を生かしてほしいのです。誰が見るかわからないようなところに、緑地を取ったものが少なくありません。緑化の意味は緑化面積の確保ではなく、生きた緑空間に人が触れることが大事です。そうしなければ緑は衰退、つまり枯れた空間になってしまいます。日立つところに生き活きた緑化をして、もっと緑豊かな港区にしていきたいです。



街の身だしなみは緑のおもてなしから

港区景観アドバイザー
佐藤 尚巳

「港区みどりの街づくり賞」も今年で6年目を迎えました。昨今の地球温暖化現象に対する危機意識の浸透も相まって都市緑化に対する関係者の取り組みは真剣味をまじえてきたように感じます。港区のような高密度の都市空間では緑地の確保、維持は非常に難しい問題ですが、工夫をすることで素晴らしい緑の環境が生まれ、豊かな街並みを創造することもできます。街路に対して塀を少しだけ後退させ訪れる人を優しくもてなす緑のしつらえや、公開空地を地域に開放して憩いの場となる緑陰を提供している例など、意識の持ち方一つで同じ緑でもその価値は大きく変わってきます。今回もこのような観点から、計画者の意識が高く街の環境価値を高めた作品を選ばせて戴きました。



建物と庭とのトータルコーディネート

緑化協力員
(社)観音崎自然博物館 理事長
高橋 雅雄

樹木が活着し、継続して適正に管理され、時が経過した時点で本来の意味での作品の優劣が評価されるべきものである。樹木、草本、石材、水、土壌といった総合材料によって構成されるみどりのまちづくり空間は時の経過により完成度は高まる。それを念頭に設計者も施工者もそして管理者も注意深い観察眼と生きものへの愛情が注がれねばならない。そのような意味から今回の作品審査に当たっての視点をそこに求めた。応募作品は年々技術力は向上してはいるものの反面平準化してきたとも言える。その中において施工や管理の面で些細なことだが気のついた二三について述べる。雑割石積み端部の不揃を地被植物でカバーし切れていない。アベリヤの丸刈込みの丈が低くすぎ花芽が少ない。芝生内の飛石が人工的で掘え方も無雑作。イチヤウの太木の保存に際し、整枝が不十分で樹形が乱れている等。全体としてさらに創造性豊かな作品の応募を期待したい。

港区の木・花 City Tree and City Flowers



ハナミズキ



バラ



アジサイ

発行番号 21119-5281
港区みどりの街づくり賞
平成21年(2009年)10月発行
発行 港区環境・街づくり支援部環境課
東京都港区芝公園1-5-25
電話 03-3578-2111 内線2330

FSC森林認証取得用紙、大豆インク使用

港区みどりの街づくり賞



2009年度
受賞施設

港区では 民間建築物の緑化施設のうち特に優れたものを表彰し区内緑化の一層の推進を図るため平成16年度より「港区みどりの街づくり賞」を制定しました



環境・街づくり支援部 環境課

ごあいさつ

港区は、静かな居住環境とグローバルな経済活動の両立する都心として発展しております。都心環境としての目標は、安全で快適な、生き物にもやさしい自然との共生都市です。都心の自然環境の基でもある緑については、今までも公園の新設、街路樹の整備等、公共緑地の確保に努力を重ねてきました。しかし、今後も計画的な緑の拡大をはかるためには、民間における緑地の創出が大きな鍵と言えます。平成16年に設けられた、この「みどりの街づくり賞」が区民や事業者の皆さんの緑化へのさらなる理解と協力のきっかけになり、協働による緑化の推進がさらに輪を広げていくことを願っています。

過去の受賞施設紹介

2007年度



東京芝 とうふ屋うかい 他4物件

2008年度



三田ツインビル 他4物件

2004年度



品川グランドcommons及び品川セントラルガーデン 他4物件

2005年度



ビュロー品川 他4物件

2006年度



青山ザ・ハウス 他4物件

Fresh Greenery and Leaves

港区では、昭和54年から建築計画に伴う緑化計画書の提出を義務付け、緑化の指導を行ってまいりました。緑豊かな都市づくりには、公共の緑とともに、民間施設の緑化が重要な役割を果たしています。

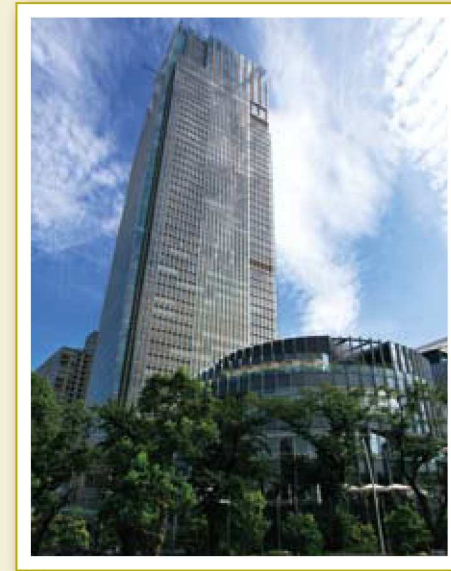
このような中で、「港区みどりの街づくり賞」は、環境への配慮と優れた緑化計画を行っている事業者を表彰し、緑化行政への協力を感謝を示すと共に、さらなる民間緑化の発展を願って、平成16年に新たに設けられた賞です。

港区みどりの街づくり賞実施要領

- 【目的】**
第1条 この要領は、区内の民間緑化施設のうち、特に優れたものに対し表彰を行い、区内緑化の一層の推進を図ることを目的とする。
- 【表彰対象者】**
第2条 表彰対象者は、緑化施設の所有者又は管理者とする。
- 【表彰対象施設】**
第3条 表彰対象施設は、次の各号に該当するものとする。
(1)前々年度に完了した建築計画に伴う緑化施設で、港区みどりを守る条例施行規則（昭和49年港区規則第33号）第11条の緑化基準を原則満たしており、緑化完了届が提出されているもの
(2)港区緑化協力員により推薦された施設で、前項に該当しないもの
- 【受賞施設の選定】**
第4条 受賞施設の選定は、年度毎に選任された学識経験者、都市緑化に造詣の深い区民及び環境・街づくり支援部長をもって組織する選定審査会が、次に掲げる選定基準を基に決定する。
(1)周辺の景観と調和し、優れたデザインであること。
(2)維持管理が適切に行われていること。
(3)自然環境の保護と再生に努めていること。
(4)建築物と植栽地がバランスよく配置されていること。
(5)既存樹木を活用していること。
(6)生き物にやさしい植栽計画になっていること。
(7)在来植物を取り入れていること。
(8)地域社会とのつながりを持ち、地区への貢献が大きいこと。
(9)先進的な技術を取り入れていること。
(10)施工と仕上がりの水準が高いこと。
- 【賞の種類】**
第5条 賞の種類は、次に掲げるものを基準とし、詳細は毎年度選定審査会で決定する。
(1)港区みどりの街づくり賞 3点 第3条(1)を対象とする。
(2)特別賞 2点 第3条(2)を対象とする。
- 平成21年度受賞式

- 【賞の授与】**
第6条 受賞者には、予算の範囲内で、表彰状及び銘板を授与する。
- 【賞の取り消し】**
第7条 経年後、受賞施設が次の各号に該当するときは、選定審査会の決定を経て、受賞を取り消すことができる。
(1)受賞施設が取り壊された場合
(2)受賞施設として相応しくない状態になった場合
(3)前項1の規定による取り消しをしようとするときは、あらかじめ、当該取り消しをされるべきものにその理由を通知し、そのものが意見を述べる機会を与えなければならない。
- 【事務の処理】**
第8条 この要領による事業の実施に関する事務は、環境・街づくり支援部長が別記で行う。
- 【委任】**
第9条 この要領に定めるもののほか必要な事項は、環境・街づくり支援部長が別に定める。

東京ミッドタウン

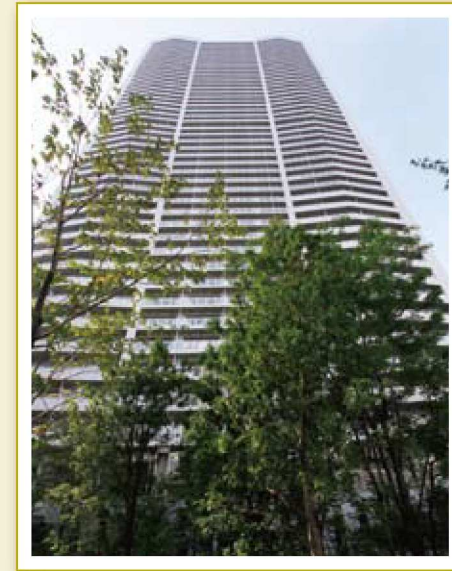


旧防衛庁跡地内の既存樹木を活用しながら、新しく樹木や草花を効果的に植栽し、道行く人が四季を通じて楽しめる空間が創出されている。また、隣接する区立檜町公園と一体的に整備した広大な緑地は、暮らしの快適性や安全性を高めるとともに、周辺地域の緑をつなぐ“みどりのネットワーク”の拠点として都市の新たな環境づくりにも寄与している。



- 所在地：赤坂 9-7-1 他
- 所有者：(事業者代表)三井不動産(株)
- 設計者：(マスター・アーキテクト) Skidmore,Owings&Merrill LLP (コア・アーキテクト) (株)日建設計 (ランドスケープ・デザイン)EDAW
- 施設用途：事務所、店舗、ホテル、集会場、共同住宅、駐車場
- 敷地面積：68,891.63m²
- 緑化面積：16,776.90m²
- 接道緑化延長：648.40m
- 接道緑化率：80.1%
- 緑化面積率：24.4%

キャピタルマークタワー

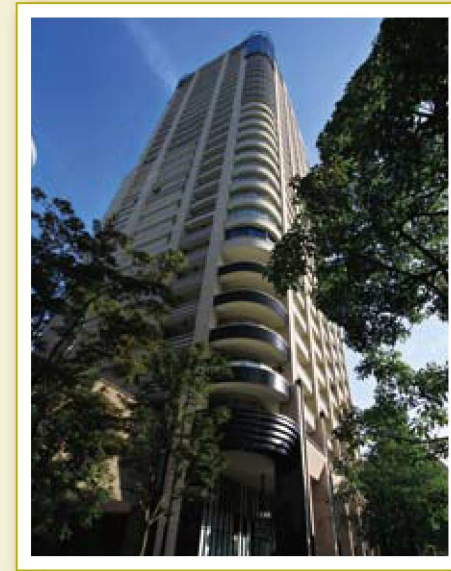


地域特性を考慮した多種多様な樹木に加え、水や石を用いた斬新なデザインや工夫がふんだんに盛り込まれている。開放された緑地は、居住者のみならず歩行者にも癒しと楽しみをもたらし、立ち止まってベンチで休む人々の光景も見られる。



- 所在地：芝罘 4-10-1
- 所有者：東急不動産(株) 安田不動産(株) 三菱地所(株) 昭栄(株) (株)サンケイビル
- 設計者：(株)苑環境計画 (株)日建ハウジングシステム
- 施設用途：共同住宅
- 敷地面積：11,276.21m²
- 緑化面積：2,831.55m²
- 接道緑化延長：162.88m
- 接道緑化率：72.0%
- 緑化面積率：25.1%

パークコート虎ノ門 愛宕タワー



地上部と屋上部の植栽、斜面緑地の保全を行うことによって、愛宕山の緑や隣接する寺との緑をネットワーク状につなぐ緑地が形成されている。接道部は、高木を列植してボリューム感を出し、昼夜それぞれ姿を変える景観が建物の魅力を引き立てている。



- 所在地：虎ノ門 3-14-1
- 所有者：三井不動産レジデンシャル(株)
- 設計者：清水建設(株)
- 施設用途：共同住宅
- 敷地面積：3,165.49m²
- 緑化面積：745.59m²
- 接道緑化延長：48.64m
- 接道緑化率：73.7%
- 緑化面積率：23.6%

赤坂タワーレジデンス トップ オブ ザ ヒル



高低差のある地形を活かしながら、四季折々に楽しめる緑地を水辺と併せて配置している。建物外周の大部分を一般開放し、公共用エレベータを設けることにより、新たな歩行者動線が確保されるとともに、緑豊かな場所が人々の憩いの空間にもなっている。



- 所在地：赤坂 2-17-50
- 所有者：赤坂タワーレジデンス トップ オブ ザ ヒル管理組合
- 管理者：森ビル(株)
- 設計者：(株)日建ハウジングシステム (株)竹中工務店
- 施設用途：共同住宅
- 敷地面積：6,939.30m²
- 緑化面積：2,599.32m²
- 接道緑化延長：147.26m
- 接道緑化率：87.9%
- 緑化面積率：37.5%

藤田邸



ギャラリー手前の緑で囲まれたテラスは、人々の団欒の場として活躍している。また、藤田邸を含む南青山二丁目町内では、個々のお宅が緑を丹精込めて育てており、青山通りを一歩入ると広がる緑の街並みが、通行者の心を和ませる。



- 所在地：南青山 2-10-4
- 所有者：藤田 二郎
- 施設用途：個人宅
- 敷地面積：231m²

特別賞

港区みどりの街づくり賞 ~これまでの受賞施設~

平成16年度	施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
	ペンブローックヒカワガーデンズ	赤坂6-19-20	ペンブローックアカサカ、リアルエステイトエルエルシ	(株)フレスメディア	共同住宅
	副都心モリス副都心副都心副都心	港南2-16	品川駅東口B-1地区10社会	(株)松田平田設計事務所	共同住宅、事務所、店舗
	六本木ヒルズ	六本木6-10他	六本木六丁目地区市街地再開発組合 理事長 原 保	森ビル(株) / (株)愛植園設計事務所	共同住宅、事務所、店舗他
	西町ハウス	元麻布2-14-4	榎本純子、昭和地所	(株)丸山建築設計事務所	共同住宅、事務所
	日本基督教団安藤記念教会	元麻布2-14-16	佐野英二	吉武良一	教会

平成17年度	施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
	青山ライズスクエア	南青山5-1-22	アルファオフィス(有)、伊藤一(伊藤家代表)	(株)東畑建築事務所	事務所、店舗 他
	日本レピタタワー・汐留タワー	東新橋1-6-1	日本テレビ放送網(株)、三菱信託銀行(株)	(株)三菱地所設計、鹿島建設(株)	事務所、ホテル 他
	ガーデンコート元麻布	元麻布2-7-28	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)、エヌ・ティ・ティビジネスアソシエ(株)	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)	共同住宅
	ピュロ一品川	港南4-1-6	(株)スペースデザイン	(株)入江三宅設計事務所	共同住宅、店舗
	猪俣邸	南麻布4-8-8	猪俣 靖	日本ホームズ(株)	戸建住宅

平成18年度	施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
	青山ザ・タワー	南青山2-29-6	積水ハウス(株)、野村不動産(株)	(株)坂倉建築研究所、積水ハウス(株)、(株)竹中工務店、(株)石橋エクステリア	共同住宅
	味の素グループ高輪研修センター	高輪3-13-65	味の素(株)	(株)久米設計	研修施設
	パークハウス麻布鳥居坂	六本木5-14-9	パークハウス麻布鳥居坂管理組合	(株)竹中工務店	共同住宅
	パークマンション南麻布	南麻布4-9-34	三井不動産(株)、住友商事(株)	アーキサイトメビウス(株)、(株)ランドスキップ	共同住宅
	コスモボリス品川	港南3-6-21	コスモボリス品川管理組合	(株)銭高組一級建築士事務所、リクルートコスモス一級建築士事務所	共同住宅

平成19年度	施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
	赤坂インターシティ・ホームパイクアウト	赤坂1-11-44 他	興和不動産(株)	(株)日本設計	事務所、共同住宅
	東京芝とうふ屋うかい	芝公園4-4-13	(株)うかい	(株)桂田設計一級建築事務所	店舗
	パークタワー品川ベイワード	港南3-5-10	パークタワー品川ベイワード管理組合	三井住友建設(株)	共同住宅
	白金アルシティア	白金1-17-1,2,3	白金全体街区協議会	(株)梓設計	共同住宅、事務所、店舗
	ATHERTON PLACE	白金2-1-34	(株)ダイイチ企業	Tom Johnson、(有)中川善仁設計事務所	共同住宅

平成20年度	施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
	普連士学園120周年記念館	三田3-2-27	学校法人普連士学園	(株)山下設計	学校
	三田ツイインビル西館	三田3-5-27	住友不動産(株)	(株)日建設計	事務所、共同住宅、店舗
	SS南青山IPART-3	南青山5-7-2	テナント：(株)尚光商會、(株)ブランドル	(株)ノンフレイム	物販店舗
	GRACE 六本木	六本木7-13-7	(株)フレックインターナショナル	(有)ケイ・エス・エス・アーキテクト、(株)スタジオ・エス・エス・エス	店舗
	白金K/N邸	白金3-7 個人宅		(株)藤木勇建築研究所	戸建て住宅